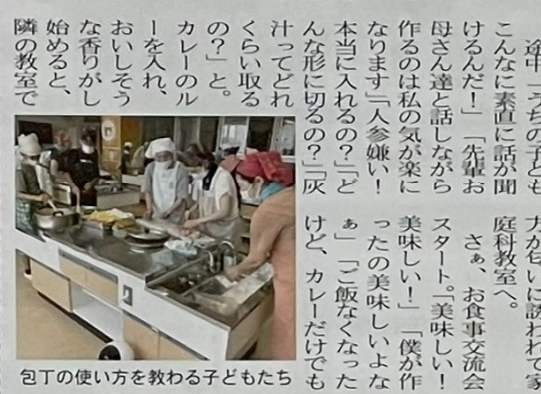


地元小学生親子と交流 一緒にカレー200食調理



外では包丁を使ったことがない子ども達ばかりでしたが、真剣に話を聞き、ケガをするこどもなく作業が出来ました。

鹿田学区では新たな活動の一つとして、学童保育に参加の親子・先生・地域の方との交流会を開催しました。食育の体験をさせてあげたい！その思いが婦人会に届き食育を通しての地域交流を企画。アレルギー対策を考慮して材料を決め、調理場所は家庭科室、食中毒・熱中症の対策を十分に行いながらの実施でした。

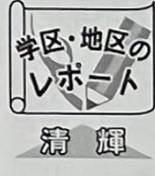


包丁の使い方を教わる子どもたち



小学生と楽しくお食事する皆さん

「おいしい！」「美味い！」「美味い！」「僕が作ったの美味しいよな」と、カレーだけでも「もっと食べたい」と、いろいろな楽しい声飛び交う交流会となりました。「人參嫌い！」



年10回の地域交流会 出前講座や季節行事



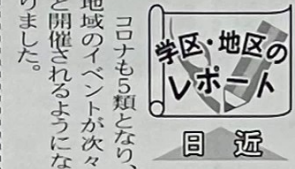
清輝学区でも婦人会が企画している地域交流会が、コロナの影響で中止を余儀なくされたこともありました

が、工夫して行ってきました。通常、月一回ほど、年十回行っています。昨年度は、最終回三月に岡山まつり寿司をみんなで作り、地域の方にも、持って帰っていただきました。



お月見団子を手作り

本年度は、岡山市出前講座二回内水洪水「資源ゴミの捨て方」、講演「岡山城主3人の評価を違えた切り口から」と題して地域の歴史研究家にお話をいただきました。そして、九月には、竹を寄付して



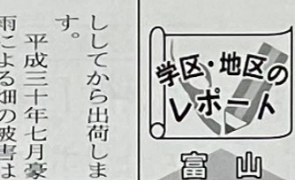
地域イベントが次々と開催されるようになりました。

コロナも種類となり、地域のイベントが次々と開催されるようになりました。



お菓子釣りをしました。大勢の

六月に、ホテル祭りが開催され、婦人会では子どもたちにも楽しんでもらうために、磁石のついたおもちゃの釣竿を使ってお菓子釣りをしました。大勢の



高田地区夏祭り、盆踊りする婦人会員ら

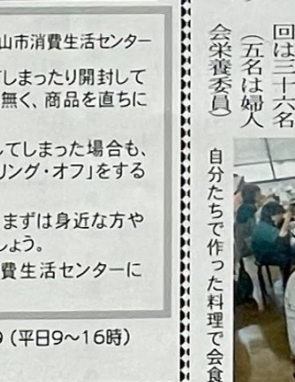
子どもたちが楽しそうにお菓子を釣り上げていました。八月には、高田地区で夏祭りが行われ、お菓子釣りをしました。

子どもを作って、ダンボールで作ったお月見団子、おやつを手作りして、和気あいあい楽しくやっています。

これからは、地域包括支援センター出前講座・岡山城見学・しめ縄作り・餅花・まつり寿司作りなど予定していますが、次年度からは、お月見のような季節の行事も、もっと取り入れ、地域の方たちと一緒に楽しめたいと思っています。(清輝学区会長・倉田由紀)

た。ビンゴゲーム、盆踊り、宝さがし、最後には火花が上がります。私たちが近地区婦人会は、盆踊りで、背中に「東西踊り」と書いた法被を着て太鼓に合わせて踊り、ちびっこ音頭、やとぎ踊りなど踊りました。皆、汗を流しながら楽しく踊りました。テントでは、お化けの絵の的にコルクの球を打つ射的、ヨーヨー釣りも行いました。

四年ぶりにバスでの研修旅行も予定しています。(近地区会長・赤木直子) 午前中は中国の方の指導を受け親子でクッキング(本場の水餃子他)、午後よりディスコンで遊びました。餃子の方は皮から作りみんな真っ白になって笑顔がはじけていました。出来上がり後は子ども二名の代表が「手と手を合わせていただきます」のかけ声で美味しく頂きました。今回は三十六名(五名は婦人会栄養委員)自分たちで作った料理で会食



子ども居場所作り協力親子料理やディスコン

旬 Information

岡山の高級食材として全国的に有名な黄ニラのおいしい時期がやってきました。旭川流域の砂壤土を利用して、北区玉柏大原地区や牟佐大久保地区が主な産地です。ところで、普段目にするニラと黄ニラは同じ品種なのです。黄ニラは、一度青ニラを育て刈り取った後の球根からの栄養で遮光して生育させます。収穫後は天日干しして出荷します。平成三十年七月豪雨による畑の被害は甚大でしたが、関係者によるたゆまない復興への努力によって、今日も色鮮やかな黄ニラが店頭と並んでいます。最近では様々なレシピが紹介されていますが、シャキシャキとした食感を残した状態でいただくのが特におススメ。カニすきの締めと合わせて、ああ至福！

消費の窓

【第59回】 七月二十三日(日) 子ども居場所オープン広場とみんやで 七月二十三日(日) 子ども居場所オープン広場とみんやで

岡山市消費生活センター 803-1109 (平日9~16時) 消費者ホットライン 8188